



2026 年 7 月 6 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ス タ リ ス ク

代 表 者 名 代 表 取 締 役 執 行 役 員 社 長 鈴 木 規 之

(コード番号：6522 東証グロース)

問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 統 括 室 長 太 田 尚 友

ir@asx.co.jp

アスタリスク、米国市場における RFID ソリューション事業を本格展開

新たな米国特許取得により知的財産をさらに強化、北米市場で「AsReader RFID Reading TUB」の展開加速

株式会社アスタリスク（本社：大阪市淀川区、代表取締役執行役員社長：鈴木 規之、以下「当社」）は、このたび、新たに取得した RFID 関連の米国特許を基盤として、北米市場における RFID ソリューション事業を本格的に拡大することをお知らせいたします。

今回取得した特許は、当社がこれまで構築してきた RFID 関連の知的財産ポートフォリオをさらに強化するものです。従来の特許に加え、より広い技術範囲をカバーする特許を取得したことで、競合他社が同様の技術による市場参入が容易ではなくなり、当社の参入障壁は一段と高まりました。これにより、北米市場における競争優位性の強化と、中長期的な事業拡大につながる重要な知的財産基盤が構築されたと考えています。

当社グループの米国子会社 AsReader, Inc. は、本日、北米市場において RFID バスケット読取ソリューション「AsReader RFID Reading TUB」の販売を本格展開することを発表しました。

■競合他社の参入をさらに困難にする、広範な権利範囲を確保した米国特許を取得

今回取得した米国特許は、RFID タグが付いた複数の商品を買取物かごなどに収納した状態で、一括して高精度に読み取る技術について、従来よりも広範な権利範囲を確保する内容となっています。

本特許の取得により、当社グループが提供する RFID 読取ソリューションの知的財産保護が一層強化されました。同様の仕組みを採用した製品やサービスを開発する場合には、本特許の権利範囲を考慮する必要性が生じるため、競合他社による同様の技術・サービスの開発や市場投入に対する参入障壁がさらに高まることが期待されます。

当社はこれまでも RFID 関連技術について国内外で特許を取得し、知的財産ポートフォリオの拡充を進めてまいりました。今回取得した特許は、既存の特許群では十分に保護できなかった領域まで権利範囲を拡大するものであり、当社グループの技術優位性をさらに高める重要な知的財産となります。

当社は、技術開発と知的財産戦略を経営の重要な柱と位置付けています。本特許を中核とする知的財産戦略を推進することで、RFID 市場の拡大が期待される北米における競争優位性の維持・強化を図るとともに、製品展開やパートナーシップの拡大、さらにはライセンス展開の可能性も視野に入れながら、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

■北米市場での本格展開

北米では、アパレル分野に加え、スーパーマーケット、ドラッグストア、物流、ヘルスケアなど幅広い分野で RFID の導入が加速しています。

「AsReader RFID Reading TUB」は、日本国内において実際の店舗で運用・改良を重ねてきた実績を持ち、RFID タグ付き商品をバスケット内で一括読取できることにより、

- ・ レジ処理時間の短縮
- ・ 読み漏れの防止

- ・ 在庫精度向上
- ・ 人手不足への対応

など、小売業が抱える様々な課題の解決に貢献します。

また、独自の RFID 読取制御技術により、読取エリアを適切に限定することで、周囲の商品を誤読することなく、高い読取精度と安定した運用を実現しています。

■北米事業をさらに強化

当社グループは今後、米国、カナダ、メキシコ等を中心に販売活動を拡大するとともに、

- ・ POS メーカー
- ・ RFID タグメーカー
- ・ SIer
- ・ 流通業界のパートナー企業

との連携を強化し、北米市場での事業拡大を推進してまいります。

対象市場についても、RFID 化が進んでいるアパレルに加え、

- ・ スーパーマーケット
- ・ 医療
- ・ 物流
- ・ 倉庫
- ・ サプライチェーン

などへ展開を広げてまいります。

■今後の展望

当社は、日本で培った RFID 技術と知的財産を活用し、北米市場における販売・サポートを担う米国子会社 AsReader, Inc. と連携しながら、世界市場での RFID ソリューション事業をさらに拡大する方針であります。

今回取得した米国特許は、その中核となる知的財産であり、今後もグローバルでの技術開発と特許取得を進め、企業価値の向上を目指してまいります。

以上